

澤井　智毅

WIPO 日本事務所長

世界知的所有権機関（WIPO）日本事務所長 1987 年特許庁入庁。審査官、審判官を経て、知的財産研究所ワシントン事務所長 （JETRO ニューヨーク知財部長兼務）、特許庁情報技術企画室長、国際課長、調整 課長、審査第二部長、審査第一部長などを歴任し、2019 年より現職。特許庁では、 特許制度改正、意匠制度改革、審査対策、審査基準改定、国際制度調和等を推進。 現職にて、知財制度の普及や日本政府等との連携に注力。日本商工会議所知的財産 専門委員会学識委員。監修「大人は知らない、今ない仕事図鑑 100」（講談社、2020）、監修「ＳＤＧｓでわかる 今ない仕事図鑑ハイパー 自分の才能発見ブック」（講談社、2021）、著作「米国発明法とその背景～19 世紀以来の特許制度改革～」（経済産業調査会、2012）等



河西 康之

特許庁 長官

平成 ２年４月　通商産業省入省

平成２１年１月　経済産業政策局 企画官

平成２１年７月　内閣法制局 第四部 参事官

平成２６年７月　経済産業政策局 産業再生課長

平成２７年７月　内閣府政策統括官（経済財政運営担当）付参事官

（産業・雇用担当）

平成３０年７月　特許庁 総務部 総務課長

令和元年７月　大臣官房審議官（経済産業政策局担当）

令和３年７月　内閣府宇宙開発戦略推進事務局長

令和５年７月　内閣官房内閣審議官・新しい資本主義実現本部事務局長代理補

令和６年１０月　内閣官房内閣審議官・新しい資本主義実現本部事務局長代理

令和７年７月　特許庁長官



山口 しのぶ

国連大学サステイナビリティ高等研究所　所長

2019 年より国連大学サステイナビリティ高等研究所（UNU-IAS）所長。

専門は国際開発・協力。教育における ICT、教育政策、科学技術政策、世界遺産保全における技術の応用などに関する研究に携わってきた。UNU-IAS の所長として国連気候変動枠組条約締約国会議（UNFCCC COPs）、国連持続可能な開発目標に関するハイレベル政治フォーラム（HLPF）、教育変革サミットおよび国連経済社会理事会（UN ECOSOC）の行政専門家委員会（CEPA）のセッションなど多数の国際会議にて専門的助言を行っている。

所長就任以前には、東京工業大学（現・東京科学大学）にて教鞭を執り、2023 年より名誉教授。また国際連合教育科学文化機関（UNESCO）においても、主に中国、インドネシア、モンゴル、パキスタンの教育システムの開発に携わった。

日本政府の数々の委員会にも所属し、国際開発学会、日本比較教育学会の会員としても意欲的に活動している。コロンビア大学にて教育経済学の博士号を取得。これまでに 200 以上の書籍・論文の執筆、会議・セミナーでの発表を行った。



山本 雅史

ダイキン工業株式会社 グローバル知財戦略担当

常務専任役員

社内歴

2014 年 9 月 1 日　ダイキン工業株式会社　入社

法務・コンプライアンス・知財センター　担当部長

2015 年 6 月 26 日 ダイキン工業株式会社　執行役員　就任

企業倫理、コンプライアンス、法務、知財担当

2016 年 6 月 29 日　ダイキン工業株式会社　執行役員

CSR、地球環境、企業倫理、コンプライアンス、法務、知財担当

2018 年 6 月 28 日　ダイキン工業株式会社　執行役員

CSR、地球環境、企業倫理、コンプライアンス、法務、知財、情報セキュリティ担当

2020 年 6 月 26 日　ダイキン工業株式会社　執行役員

企業倫理、コンプライアンス、法務、知財、情報セキュリティ担当　　（現職）

社外歴

1981 年 4 月　通商産業省　入省

1991 年 4 月　外務省　在メキシコ日本国大使館　一等書記官

1995 年 6 月　特許庁　工業所有権制度改正審議室長

1999 年 8 月　内閣法制局　第四部　参事官

2004 年 6 月　中小企業庁　事業環境部 企画課長

2006 年 6 月　特許庁　総務課長

2007 年 7 月　内閣官房　知的財産戦略事務局　参事官

2008 年 7 月　北海道経済産業局長

2009 年 7 月　特許庁　総務部長

2011 年 6 月　日本政策金融公庫　取締役

2013 年 4 月　中部経済産業局長



ノンプメレロ・オボコ

ヘッド、地球規模課題・パートナーシップ部門

事務局長補室　気候変動・食料安全保障ユニット

WIPO

ノンプメレロ・オボコー博士は、WIPO GREEN プラットフォームを通じてグリーンイノベーションの普及促進に向けた世界的な取り組みを率い、ソリューションを求める企業・機関、イノベーター、ビジネス関係者など、世界中の多様なステークホルダー間の連携を推進しています。

英国ケンブリッジ大学モードリン・カレッジにて植物分子生物学を専攻し、分子技術を活用した植物科学の発展および農業生産性向上に取り組みました。

これまで、バイオエコノミー開発、イノベーション支援、バイオテクノロジー分野において上級管理職を歴任し、知的財産、公民連携（PPP)、ならびにアフリカにおける農業イノベーションの社会実装・拡大に関する専門知識を有しています。